

ふるさと「進化」のために

甲賀市総合計画をもとに、平成24年度に行った主な事業を重点テーマごとにご紹介します。(繰越事業含む)

大震災を教訓に、未来へ贈る 安心と夢のある暮らし

●地域情報化基盤整備事業

10億7,403万円

水口・信楽地域で光ファイバー幹線(約43.5km)が完成し、土山・甲賀・甲南地域の光ファイバー幹線工事(約400km)とサブセンター工事に着手するとともに、水口・信楽地域で約2,000件の音声放送端末機の設置を行いました。

●避難誘導標識等整備事業

1,193万円

大規模災害発生時に、避難施設への住民の避難行動が安全かつ円滑に行われるよう二次避難所誘導標識を市内365カ所に設置しました。また、平時の防災意識をより高めるため、防災マップを作成し、市内各家庭へ配布するとともに、ホームページへの掲載を行いました。

●甲賀市庁舎改修整備事業

658万円

平成24年3月に策定した「甲賀市庁舎改修整備基本構想」に基づき、水口庁舎の機能および甲南庁舎の利活用の方向性を定めるため、甲南庁舎本館の耐震性能等の調査を行いました。

●水口交流センター整備事業

7,445万円

水口北部地域のコミュニティ活動を推進するとともに、災害時の二次避難所となる防災機能も兼ね備えた施設を整備しました。平成25年7月から供用を開始しています。



▲整備した水口交流センター

●防災備蓄倉庫等整備事業

1,228万円

大規模災害発生時の救助や避難支援に必要な食糧、生活物資、救助用資機材等の市内での均衡配備を図るため、備蓄物資の充実とともに甲賀地域の3小学校区で防災備蓄倉庫の新設を行いました。

甲賀発、匠の技と大地の恵

●甲賀の茶生産振興事業

600万円

高級茶の生産拡大を図るため、かぶせ茶などの生産農家を支援しました。また、市内の小中学校で甲賀のお茶に親しんでもらうことで、地産地消を促進し、リーフ茶の消費拡大に取り組みました。

●甲賀野菜生産拡大推進事業

347万円

甲賀野菜の生産拡大を図るため、市指定野菜のかぼちゃ・ねぎ・にんじん・ほうれんそう・トマト・かぶを生産する農家を支援しました。また、甲賀野菜のロゴマークを活用し、市内産の野菜を「甲賀野菜」としてアピールすることによりブランド化に努めました。

●緊急経済対策住宅リフォーム促進事業補助

4,982万円

自己の居住する住宅を市内の施工業者を利用して修繕等の住宅リフォーム工事を行う場合に補助を行い、地域経済の活性化および市内に必要な技術の伝承、雇用の安定等を図りました。

●鳥獣侵入防護柵設置事業

1億4,905万円

ニホンザル、イノシシ、ニホンジカなど野生動物による農作物への被害が年々拡大・深刻化している中、防護柵の設置などを推進し、農作物被害の軽減と農業経営の安定化を図りました。

歴史と自然でおもてなし、 みんなで磨く甲賀の宝

●こうかブランドの創設・発信事業

1,464万円

「甲賀ブランド」としてふさわしい商品、風景等の認定制度を創設するとともに、土山サービスエリア内に設置している観光案内所をリニューアルしました。また、信楽高原鉄道車両へのラッピング事業への一部負担や市公用車へのラッピングにより市の観光施策展開の基礎となるこうかブランドの創設とその発信事業に取り組みました。

●広域連携による国際観光誘致事業

1,000万円

海外からの旅行者の誘客を図るため、観光関連団体をはじめ、商・工・農を含めた異業種間交流からの観光振興と、甲賀市をPRする場として「観光ビジネスメッセ」を実施しました。また、「刃者」をコンセプトに伊賀市との人事交流をはじめとした広域連携事業により、地域の活性化を図るための共同事業に取り組みました。

●東海道水口宿拠点施設整備事業 (東海道のにぎわい再生検討事業)

2,454万円

東海道水口宿の拠点となり、人との交流や街道を中心としたまちのにぎわい再生に向けた施設として「ひと・まち街道交流館」を整備しました。

●都市農村交流事業

3億8,898万円

都市と農村の交流を促進するため、老朽化した国民宿舎「かもしか荘」を体

●小中学校耐震補強・大規模改造事業、保育園耐震診断事業

3億4,386万円

柏木小学校、伴谷小学校、甲賀中学校の耐震補強工事を実施しました。また、甲南第二小学校と甲南中学校は改造工事のための設計を、簡易耐震診断で耐震強度が不足している保育園においては、耐震診断を実施しました。

●3歳児教育事業

492万円

3歳児からの幼稚園入園を希望する保護者が年々増加してきたことから、伴谷、土山、大原、油日、信楽の市内公立幼稚園5園すべてで、3歳児教育を開始しました。

●子どもの安心・安全向上事業 (通学路緊急点検に伴う道路補修)

671万円

児童生徒の安心で安全な通学のため、通学路安全点検で確認した危険箇所、区画線、グリーンベルト、防護柵等を整備し、安全対策を図るための道路改修を行いました。

験交流滞在施設としてリニューアルし、平成25年7月20日にオープンしました。



▲リニューアルオープンした「かもしか荘」

協働事業

●市民協働事業提案制度によって採択された次の5つの事業を優先的に予算化して推進しました。

- 広げよう・つなげよう 甲賀の子育て支援
- 今郷歴史街道整備事業
- 市の花「ササユリ」の咲きほこる街づくり
- 自然豊かな里山で大人と小学生がいっしょに体験する楽しい里山活動
- 子どもたちの生きる力応援事業

環境配慮事業

●電気使用量削減・公用車適正利用に関する取り組み

●防犯灯省エネルギー事業

424万円

防犯灯(121基)を電力消費量が少ないLED灯に更新し、省電力化を図りました。

●子どもの安心・安全向上事業 (小中学校のいじめ等相談窓口の周知)

138万円

学校や家庭での不安や心配ごと、いじめ等についての相談窓口をPRするため、電話相談ダイヤル入りのマグネットシートを作成し、児童の家庭に配布するとともに、平成25年度の中学生生徒手帳に電話相談ダイヤルを記載しました。

また、子どもたち自らがいじめを許さない学校づくりに主体的・積極的に取り組むための活動経費を補助しました。

●心をつなぎ、みんなで高める 地域愛

●自治振興会向け地域課題解決のための提案型モデル事業

80万円

公募の結果、次の5つの自治振興会の提案を市との協働モデル事業として選定し、地域課題の迅速な解決につなげることができました。

- 山内を元気にするふるさと資源活性化事業
- 鮎河学区内の生活道路愛護活動
- 綾野学区内の生活道路の自主的改修活動
- 宮のお宝再発見事業(歴史的資産発掘事業)
- 岩上安心安全「わんわんパトロール」事業

特別会計・企業会計で実施した事業

●公共下水道整備事業

3億8,844万円

山地区および、希望ヶ丘地区などの下水道管渠整備工事、舗装復旧工事を実施しました。

●上水道整備事業

15億6,919万円

安全で安定した水道水を供給するため、糞谷加圧所に自家発電装置を設置しました。また、岩室浄水場と虫生野配水池の改修に着手しました。その他、老朽管の更新工事を実施しました。

●一部事務組合で実施した事業

92億5,711万円

●公立甲賀病院移転新築事業
(うち24年度甲賀市負担額 2億1,517万円)

平成25年4月1日に新病院が開院しました。地域の中核的な病院として、免震構造の建物と最新の医療機器・電子カルテを整備しました。



▲移転新築された公立甲賀病院

各事業の詳しい内容は甲賀市のホームページでご覧いただけます